

加速器科学分野におけるインドとの交流状況について

（大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構(KEK)）

タタ基礎科学研究所との学術交流に関する協定

・平成10年12月に、タタ基礎科学研究所(TIFR)との間において、「素粒子実験、理論物理学、粒子測定器、加速器技術及び関連分野」の研究に関する学術交流協定を締結。

・この下に、KEKのBelle測定器を使った共同利用実験等を実施。

先端技術センターとの学術交流に関する協定

・平成15年2月に、先端技術センター(CAT)(現ラジャ・ラマンナ先端技術センター(RRCAT))との間において、「加速器科学及び同関連分野」の研究に関する学術交流協定を締結。

・この協定の下、平成18年6月に「核破砕中性子源と放射光分野の協力に関する覚書」を締結。

・これらの下に、KEKの放射光施設における共同利用実験や研究会等を実施。

加速器科学に関する拠点大学交流事業

・日本学術振興会が実施する拠点大学交流事業において、KEKを日本側拠点大学として、中国(高能物理研究所)・韓国(浦項工科大学附属加速器研究所)と加速器科学分野における交流が実施されていたところ、平成18年度よりRRCATを拠点大学としてインドが参加。

・具体的には、インドにおけるセミナーの開催や、レーザープラズマ等の先端加速器開発に関する共同研究、KEKのBelle実験により得られたデータの物理解析へのインド人研究者の参加等を実施。

（独立行政法人理化学研究所）

先端技術センターとの研究協力協定

・平成8年4月に、先端技術センター(CAT)(現ラジャ・ラマンナ先端技術センター(RRCAT))と加速器科学分野において研究協力に関する協力協定を締結(平成13年4月に失効)。

・この下に、研究者の相互訪問、共同シンポジウム、研究情報の相互交換等を実施。

科学技術省との科学技術協力に関する覚書

・平成18年12月に、インド科学技術省(DST)と加速器科学を含む科学技術協力に関する覚書を締結。(加速器科学分野における具体的な協力はまだなし。)

（独立行政法人日本原子力研究開発機構）

・インドとの協力は現在のところ行われていない。